

別紙⑤_点検調書様式

[illegible]

点検調書(その2) 一般図										
ふりがな		施設番号		管轄		点検年月日	今回		前回	
橋梁名		路線	道路種別	全て		路線指定				
所在地			路線名		点検者(社名)			点検責任者		
一 般 図	<div>一般図を追加したい場合、このセルを選択し 一般図追加ボタンをクリックしてください</div>									

点検調書(その3) 現地状況写真

ふりがな		施設番号		管轄		点検年月日	今回		前回	
橋梁名		路線	道路種別	全て		路線指定				
所在地			路線名		点検者(社名)		点検責任者			

現
況
状
況
写
真

	写真番号		メモ	写真番号		メモ
	写真説明			写真説明		
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください		
	写真番号		メモ	写真番号		メモ
	写真説明			写真説明		
写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください			

点検調書(その4) 橋全体点検結果										総径間数																				
ふりがな		施設番号				管轄		点検年月日		今回		前回																		
橋梁名		路線		道路種別		全て		路線指定																						
所在地				路線名				点検者(社名)				点検責任者																		
上部工形式		下部工形式				基礎形式																								
変状の種類 対象部材		鋼部材の変状				コンクリートの変状				その他				共通				主たる変状		備考 (補修されているば、その内容、効果を記入する。)										
		① 防食機能の劣化・腐食	② 亀裂	③ ゆるみ・脱落	④ 破断	⑤ ひびわれ	⑥ 床版ひびわれ	⑦ 剥離・鉄筋露出	⑧ 漏水・遊離石灰	⑨ 抜け落ち	⑩ うき	⑪ 遊間の異常	⑫ 路面の凹凸	⑬ 舗装の異常	⑭ 支承の機能障害	⑮ その他	⑯ 補修・補強材の変状	⑰ 定着部の異常	⑱ 変色・劣化		⑲ 漏水・滞水	⑳ 異常な音・振動	㉑ 異常たわみ	㉒ 変形・欠損	㉓ 土砂詰り	㉔ 沈下・移動・傾斜	㉕ 洗掘	健全度判定	変状番号	劣化要因コード
上部工	主桁																													
	横桁等																													
	床版																													
下部工	橋台																													
	橋脚																													
	基礎																													
支承																														
その他	高欄・防護柵																													
	地覆																													
	伸縮装置																													
	舗装																													
	排水施設																													
	落橋防止システム																													
その他																														
備考																														

※ 対象部材や対象変状が無い場合は「-」を入力。
入力を行う場合、対策区分は半角英字「A・B0・B1・C1・C2・E1・E2・S1・S2・M」のいずれかを入力。
主たる劣化要因についてはコード入力とし、<1:経年劣化(中性化を含む), 2:疲労・耐荷力不足, 3:塩害, 4:アルカリ骨材反応, 5:施工不良・初期損傷, 6:その他>から選択。

点検調書(その4) 径間別点検結果										径間番号																			
ふりがな												施設番号				管轄				点検年月日		今回				前回			
橋梁名												路線		道路種別		全て		路線指定											
所在地												路線		路線名				点検者(社名)				点検責任者							
上部工形式												下部工形式				基礎形式													
変状の種類 対象部材		鋼部材の変状				コンクリートの変状				その他				共通										主たる変状		備考 (補修されているば、その内容、効果を記入する。)			
		① 防食機能の劣化・腐食	② 亀裂	③ ゆるみ・脱落	④ 破断	⑤ ひびわれ	⑥ 床版ひびわれ	⑦ 剥離・鉄筋露出	⑧ 漏水・遊離石灰	⑨ 抜け落ち	⑪ うき	⑫ 遊間の異常	⑬ 路面の凹凸	⑭ 舗装の異常	⑮ 支承の機能障害	⑯ その他	⑩ 補修・補強材の変状	⑰ 定着部の異常	⑱ 変色・劣化	⑲ 漏水・滞水	⑳ 異常な音・振動	㉑ 異常たわみ	㉒ 変形・欠損	㉓ 土砂詰り	㉔ 沈下・移動・傾斜			㉕ 洗掘	健全度判定
上部工	主桁																												
	横桁等																												
	床版																												
下部工	橋台																												
	橋脚																												
	基礎																												
支承																													
その他	高欄・防護柵																												
	地覆																												
	伸縮装置																												
	舗装																												
	排水施設																												
	落橋防止システム																												
その他																													
備考																													

※ 対象部材や対象変状が無い場合は「-」を入力。
入力を行う場合、対策区分は半角英字「A・B0・B1・C1・C2・E1・E2・S1・S2・M」のいずれかを入力。
主たる劣化要因についてはコード入力とし、<1:経年劣化(中性化を含む), 2:疲労・耐荷力不足, 3:塩害, 4:アルカリ骨材反応, 5:施工不良・初期損傷, 6:その他>から選択。

点検調書(その5) 変状図		径間番号																	
ふりがな				施設番号				管轄				点検年月日		今回			前回		
橋梁名				路線	道路種別	全て			路線指定										
所在地					路線名				点検者(社名)					点検責任者					
変 状 図	<div>変状図を追加したい場合、このセルを選択し 変状図追加ボタンをクリックしてください</div>																		

点検調書(その6) 変状写真				径間番号									
ふりがな				施設番号		管轄			点検年月日	今回		前回	
橋梁名				路線	道路種別	全て		路線指定					
所在地					路線名			点検者(社名)			点検責任者		
変 状 写 真	写真番号		径間番号		メモ		写真番号		径間番号		メモ		
	部材名		部材番号		対策区分		部材名		部材番号		対策区分		
	変状の種類		変状程度				変状の種類		変状程度				
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください						写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください						
	写真番号		径間番号		メモ		写真番号		径間番号		メモ		
	部材名		部材番号		対策区分		部材名		部材番号		対策区分		
	変状の種類		変状程度				変状の種類		変状程度				
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください						写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください						

点検調書(その7) 部材番号図		区間番号																
ふりがな	0		施設番号		0		管轄		0		点検年月日		今回	1900/1/0		前回		
橋梁名	0		路線	道路種別	全て			路線指定										
所在地	0			路線名	0			点検者(社名)					点検責任者					
部材番号図	<div>部材番号図を追加したい場合、このセルを選択し 部材番号図追加ボタンをクリックしてください</div>																	

■トンネル台帳 【様式A－1】

フリガナ					路線名		管理者名		緊急輸送道路		代替路の有無																					
名 称																																
所在地		自			作成者		作成年月日		トンネル延長		L= m																					
		至																														
								トンネルの分類																								
起点	緯度				完成年月日			舗装	種 別			通報装置	施設の内訳	個数	型式	更新年度																
	経度				供用年月日				厚 さ	m			非常用電話																			
終点	緯度				トンネル等級				面 積	㎡			押ボタン式通報装置																			
	経度				内装種類					更新年次			火災検知器																			
一般有料区分					天井板種類			排水	種 別			非常警報装置	警報表示板																			
土かぶり		m			坑 門	起 点	形式			種別・方式	個数		更新年次	点滅灯																		
内空断面積		㎡					延長	m				道路附属物等		照明			音信号発生器															
交通量		台/日				終 点	形式		換気						消火栓																	
幅員	道路幅	m					延長	m		標識					誘導表示板																	
	車道幅	m			竣工巻厚	アーチ	cm		警報表示板					排煙設備																		
		m				側 壁	cm				吸音板			避難通路																		
高さ	歩道等幅	m				インバート	cm			換気						避難誘導設備	避難通路															
	建築限界高	m			半径		アーチ	cm				標識						給水栓														
	中央高	m					側 壁	cm			吸音板								無線通信補助設備													
線形	有効高	m				インバート	cm		管理者名	更新年次			その他の設備	その他の設備	非常電源設備																	
	縦断勾配	%			占用物件		種 類	寸法		管理者名		更新年次				非常駐車帯																
	直線区間長	m									曲線区間						区間長															
	曲線区間	起点側クロソイト°																														
																															曲線半径	
終点側クロソイト°																																
トンネル工法																																

※緯度・経度については0.1単位まで記入することとする。

■トンネル台帳 トンネル情報一覧表 【様式A-2】

1 ページ

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル情報一覧表 【様式A-2】

2ページ

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル情報一覧表 【様式A-2】

3ページ

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル情報一覧表 【様式A-2】

4ページ

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル情報一覧表 【様式A-2】

5ページ

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル情報一覧表 【様式A-2】

6ページ

[illegible]

■トンネル台帳 トンネル記録 【様式A－3】

フリガナ	0	路線名	0	作成者	0	作成年月日	1900年1月0日
名 称	0	管理者名	0				

位置図・現況写真・標準断面図・地質縦断面図・施工実績	位置図	現況写真1	現況写真2
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください
		標準断面図	地質縦断面図
	施工実績	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください

■点検調書 トンネル変状・異常箇所写真位置図 【様式B】

フリガナ		0		路線名	0		管理者名		0		緊急輸送道路		0							
名 称		0									代替路の有無		0							
所在地		自	0	点検業者・点検者名				点検年月日				トンネル延長		L=	0	m				
		至	0	調査業者・調査技術者名				調査年月日				トンネルの分類		0						
起点	緯度	° ' "		変状・異常 箇所数合計	トンネル 本体工	材質劣化	Ⅱ	箇所	Ⅲ	箇所	Ⅳ	箇所	トンネル毎 の健全性		附属物の 取付状態	×				
	経度	° ' "				漏水	Ⅱ	箇所	Ⅲ	箇所	Ⅳ	箇所								
終点	緯度	° ' "				外力	Ⅱ	スパン	Ⅲ	スパン	Ⅳ	スパン								
	経度	° ' "																		
<div>トンネル変状・異常箇所写真位置図</div> <div>位置図を追加したい場合、張り付けるセルを選択し 位置図追加ボタンをクリックしてください。</div> <div>写真位置を追加したい場合、張り付けるセルを選択し 写真位置追加ボタンをクリックしてください。</div>																				

※1 トンネル本体工の変状数は、材質劣化、漏水に起因するものは変状単位で、外力に起因するものはスパン単位で計上すること。

※2 本体工の変状に対しては、判定区分Ⅱ～Ⅳ（対策実施後のⅠを含む）について記載すること。

※3 附属物の異常に対しては、判定区分×（対策実施後の○を含む）について記載すること。

■点検調査 点検結果総括表（トンネル本体工） 【様式C－1－1】

フリガナ			0		路線名		0			点検業者・点検者名		0		点検年月日		1900年1月0日		
名 称			0		管理者名		0			調査業者・調査技術者名		0		調査年月日		1900年1月0日		
点 検 結 果	覆工 スパン 番号	変状 番号	距離 (m)	変状部位		変状の内容				前回点検時の状態		点検・調査履歴				措置履歴		対応方針 ・ 特記事項
				対象箇所	部位区分	変状区分	変状種類	変状の発生範囲の規模	前回点検時との比較	状態	健全性	調査の要否	実施	対策区分 の判定	措置の要否	実施	健全性 (措置後)	

※ 変状の除去が不完全で、緊急対応が必要な場合は対応方針欄に記入すること。
※ 1区間の覆工に複数の変状がある場合は、変状箇所毎に記入すること。

■点検調査 点検結果総括表（トンネル本体工） 【様式C－1－1】

フリガナ			0		路線名		0			点検業者・点検者名		0		点検年月日		1900年1月0日		
名 称			0		管理者名		0			調査業者・調査技術者名		0		調査年月日		1900年1月0日		
点 検 結 果	覆工 スパン 番号	変状 番号	距離 (m)	変状部位		変状の内容				前回点検時の状態		点検・調査履歴				措置履歴		対応方針 ・ 特記事項
				対象箇所	部位区分	変状区分	変状種類	変状の発生範囲の規模	前回点検時との比較	状態	健全性	調査の要否	実施	対策区分 の判定	措置の要否	実施	健全性 (措置後)	

※ 変状の除去が不完全で、緊急対応が必要な場合は対応方針欄に記入すること。
※ 1区間の覆工に複数の変状がある場合は、変状箇所毎に記入すること。

■点検調査 点検結果総括表（トンネル内附属物の取付状態）【様式C－1－2】

フリガナ			0		路線名	0		点検業者・点検者名		0		点検年月日		1900年1月0日			
名 称			0		管理者名	0		調査業者・調査技術者名		0		調査年月日		1900年1月0日			
点 検 結 果	覆工 スパン 番号	異常 番号	距離 (m)	異常部位		異常の内容				前回点検時の状態		点検・調査履歴			措置履歴		対応方針 ・ 特記事項
				対象箇所	部位区分	異常種類		異常の発生範囲の規模		状態	健全性	調査の要否	実施	健全性 (点検後)	措置内容	実施	

※ 異常の除去が不完全で、緊急対応が必要な場合は対応方針欄に記入すること。
※ 1スパンの覆工に複数の異常がある場合は、異常箇所毎に記入すること。

■点検調書 調査・措置の履歴 【様式C-2】

[illegible]

■点検調書 変状写真台帳【様式D－1】

フリガナ		0		路線名		0		点検業者・点検者名		0		点検年月日		1900年1月0日																									
名 称		0		管理者名		0		調査業者・調査技術者名		0		調査年月日		1900年1月0日																									
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、変状番号を 入力してから写真を追加してください								写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、変状番号を 入力してから写真を追加してください																							
	変状 番号												変状 部位	対象 箇所										変状 部位	対象 箇所														
変状 部位	部位 区分											変状区分													変状種類			健全性	点検・調査後 措置後			変状の発生範囲の規模							
	変状区分												変状種類											措置後															
変状の発生範囲の規模																								変状の発生範囲の規模															
前回点検時の状態																								前回点検時の状態															
調査(方針)				実施日				実施状況				調査(方針)				実施日				実施状況																			
措置(方針)				実施日				実施状況				措置(方針)				実施日				実施状況																			
メモ												メモ																											
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、変状番号を 入力してから写真を追加してください								写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、変状番号を 入力してから写真を追加してください																							
	変状 番号												変状 部位	対象 箇所										変状 部位	対象 箇所														
変状 部位	部位 区分											変状区分													変状種類			健全性	点検・調査後 措置後			変状の発生範囲の規模							
	変状区分												変状種類											措置後															
変状の発生範囲の規模																								変状の発生範囲の規模															
前回点検時の状態																								前回点検時の状態															
調査(方針)				実施日				実施状況				調査(方針)				実施日				実施状況																			
措置(方針)				実施日				実施状況				措置(方針)				実施日				実施状況																			
メモ												メモ																											

※ たたき落とし、締直しを実施した場合は、実施後の写真を添付すること。
 ※ 附属物の取付状態に関する異常写真は別途、任意の書式でとりまとめること。

※ 応急対策を実施した場合は、その実施状況が分かる写真を添付すること。
 ※ 変状の発生範囲の規模とは、対策を行う際に参考となる変状の長さや面積をいう

■点検調書 異常写真台帳（トンネル内附属物の取付状態）【様式D－1－2】

フリガナ		0		路線名		0		点検業者・点検者名		0		点検年月日		1900年1月0日					
名 称		0		管理者名		0		調査業者・調査技術者名		0		調査年月日		1900年1月0日					
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、異常番号を 入力してから写真を追加してください				写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、異常番号を 入力してから写真を追加してください							
	異常 番号								異常 部位	異常 番号									
異常 部位	対象 箇所							異常 部位		対象 箇所									
	部位 区分								部位 区分										
異常種類								異常種類											
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後														
	措置後				措置後														
異常の規模								異常の規模											
前回点検時の状態								前回点検時の状態											
措置内容						実施状況				措置内容						実施状況			
特記事項																			
写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、異常番号を 入力してから写真を追加してください				写真 番号	覆工 スパン 番号			写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください ※覆工スパン番号、異常番号を 入力してから写真を追加してください							
	異常 番号								異常 部位	異常 番号									
異常 部位	対象 箇所							異常 部位		対象 箇所									
	部位 区分								部位 区分										
異常種類								異常種類											
健全性	点検・調査後			健全性	点検・調査後														
	措置後				措置後														
異常の規模								異常の規模											
前回点検時の状態								前回点検時の状態											
措置内容						実施状況				措置内容						実施状況			
特記事項																			

フリガナ	0	路線名	0	点検業者・点検者名	0	点検年月日	1900年1月0日
名 称	0	管理者名	0	調査業者・調査技術者名	0	調査年月日	1900年1月0日

トンネル変状展開図

トンネル全体変状展開図

展開図を追加したい場合、このセルを選択し
展開図追加ボタンをクリックしてください

■点検調書 覆工スパン別変状詳細展開図 【様式D-3】

フリガナ	0	路線名	0	点検業者・点検者名	0	点検年月日	1900年1月0日
名 称	0	管理者名	0	調査業者・調査技術者名	0	調査年月日	1900年1月0日

スパン別変状展開図	スパン番号		ページ	
	<p>展開図を追加したい場合、このセルを選択し 展開図追加ボタンをクリックしてください</p>			

健全性判定集計表												
外力	材質劣化					漏水						
	変状 番号	対策区分の判定					変状 番号	対策区分の判定				
		I	Ⅱb	Ⅱa	Ⅲ	Ⅳ		I	Ⅱb	Ⅱa	Ⅲ	Ⅳ
スパン毎 健全性												
特記事項												
<p>注1：本展開図は、見下げた状態で記載すること。 注2：覆工スパン番号は横断方向目地毎(矢板工法の場合は上半アーチの 横断方向目地毎)に設定すること。 注3：横断方向目地の変状は前の覆工スパン番号で計上すること。 注4：1枚に収まらない場合は、複数枚に分けて作成すること。</p>												

フリガナ		0		路線名		0		点検業者・点検者名		0		点検年月日		1900年1月0日	
名 称		0		管理者名		0		調査業者・調査技術者名		0		調査年月日		1900年1月0日	

変状箇所数・変状単位の健全性の判定	覆工スパン番号		外力		材質劣化		漏水		本体工	覆工スパン番号		外力		材質劣化		漏水	
	坑門工		I		I		I					I		I		I	
			II		II		II					II		II			
			III		III		III					III		III			
			IV		IV		IV					IV		IV			
	箇所数									箇所数							
	健全性									健全性							
			I		I		I					I		I		I	
			II		II		II					II		II			
			III		III		III					III		III			
			IV		IV		IV					IV		IV			
	箇所数									箇所数							
	健全性									健全性							
			I		I		I					I		I		I	
			II		II		II					II		II			
			III		III		III					III		III			
			IV		IV		IV					IV		IV			
	箇所数									箇所数							
	健全性									健全性							
			I		I		I					I		I		I	
			II		II		II					II		II			
			III		III		III					III		III			
			IV		IV		IV					IV		IV			
	箇所数									箇所数							
健全性								健全性									
		I		I		I				I		I		I			
		II		II		II				II		II					
		III		III		III				III		III					
		IV		IV		IV				IV		IV					
箇所数								箇所数									
健全性								健全性									

※ 外力に起因する変状は変状の種類毎に覆工スパン単位で計上し、材質劣化、漏水に起因する変状は変状単位で計上すること。

■ 診断調書 診断結果（覆工スパン毎、トンネル毎） 【様式E－2】

1ページ

フリガナ	0	路線名	0	点検業者・点検者名	0	点検年月日	1900年1月0日	
名 称	0	管理者名	0	調査業者・調査技術者名	0	調査年月日	1900年1月0日	
覆工スパン毎、トンネル毎の健全性の判定	健全性 I～IVを 覆工スパン 毎に記入 する							
		集計	健全性 I	健全性 II	健全性 III	健全性 IV	トンネルの健全性	
	0		0	0	0			

点検調書(その1) 横断歩道橋の諸元と総合検査結果

撤去	
更新	
連番	

	度	分	秒	横断歩道橋ID	
緯度					
経度					

ふりがな			路線名			管轄		管理番号	
名 称				距離標	自				調書更新年月日
所在地	自		至					最新点検年月日	
	至								

供用開始日				橋長		活荷重・等級				適用示方書							交通条件	調査年		年度
上部構造形式						幅員	全幅員		地覆幅	歩道幅	車道幅・車線	車道幅・車線	歩道幅	地覆幅	中央帯	中央分離帯		センサス 区間番号		基本区間番号 を記入
							有効幅員													文通車 (昼間12時 以内)
下部構造形式						備考												大型混入率		%
基礎形式																		荷重制限		t

総合検査結果	<div>健全度 (横断歩道橋単位)</div>																		

点検調書(その2) 径間別一般図	径間番号	
------------------	------	--

	度	分	秒	横断歩道橋ID	
緯度					
経度					

ふりがな 名 称			路線名			管轄		管理番号	
所在地	自		距離標	自				調書更新年月日	
	至			至					

全体図	<div>全体図を追加したい場合、このセルを選択し 全体図追加ボタンをクリックしてください</div>									
一般図	<div>一般図を追加したい場合、このセルを選択し 一般図追加ボタンをクリックしてください</div>									

点検調書(その3) 現地状況写真			径間番号		0						<table><tr><td></td><td>度</td><td>分</td><td>秒</td></tr><tr><td>緯度</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>経度</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>				度	分	秒	緯度	0	0	0	経度	0	0	0	横断歩道橋ID		0		
	度	分	秒																											
緯度	0	0	0																											
経度	0	0	0																											

ふりがな		0		路線名	0			管轄	0	管理番号	0		
名 称		0								調査更新年月日	1900/1/0		
所在地	自	0		距離標	自	0							
	至	0			至	0				1900/1/0			

現 地 状 況 写 真	写真番号	1		撮影年月日	0	0	0	写真番号	2		撮影年月日	0	0	0
	径間番号	0		メ モ				径間番号	0		メ モ			
	写真説明	0		0				写真説明	0		0			
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください		写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください											
	写真番号	3		撮影年月日	0	0	0	写真番号	4		撮影年月日	0	0	0
	径間番号	0		メ モ				径間番号	0		メ モ			
	写真説明	0		0				写真説明	0		0			
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください		写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください											

点検調書(その4) 要素番号図及び部材番号図		径間番号		0		<table><tr><td></td><td>度</td><td>分</td><td>秒</td><td rowspan="3">横断歩道橋ID</td><td rowspan="3">0</td></tr><tr><td>緯度</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>経度</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></table>					度	分	秒	横断歩道橋ID	0	緯度	0	0	0	経度	0	0	0
	度	分	秒	横断歩道橋ID	0																		
緯度	0	0	0																				
経度	0	0	0																				

ふりがな	0		路線名	0		管轄	0	管理番号	0
名 称	0			距離標	自			0	調査更新年月日
所在地	自	0	至		0			1900/1/0	
	至	0							

要素番号図及び部材番号図

要素番号図及び部材番号図を追加したい場合、このセルを選択し
図追加ボタンをクリックしてください

点検調書(その5) 損傷図	径間番号	0
---------------	------	---

	度	分	秒	横断歩道橋ID	0
緯度	0	0	0		
経度	0	0	0		

ふりがな	0		路線名	0		管轄	0	管理番号	0		
名 称	0										
所在地	自	0	距離標	自	0					調書更新年月日	1900/1/0
	至	0		至	0					最新点検年月日	1900/1/0

損 傷 図	<div>損傷図を追加したい場合、このセルを選択し 図追加ボタンをクリックしてください</div>
-------------	---

点検調査(その6) 損傷写真	径間番号	0
----------------	------	---

	度	分	秒	横断歩道橋ID	0
緯度	0	0	0		
経度	0	0	0		

ふりがな	0		路線名	0		管轄	0	管理番号	0
名 称	0			距離標	自			0	調査更新年月日
所在地	自	0	至		0			最新点検年月日	1900/1/0
	至	0							

損傷写真	写真番号	1	径間番号	0	撮影年月日	0	0	0	写真番号	2	径間番号	0	0	撮影年月日	0	0	0	
	部材名	0	要素番号	0	メモ				径間番号	0	要素番号	0	メモ					
	損傷の種類	0	損傷程度	0	0				写真説明	0	損傷程度	0	0					
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください								写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください									
	写真番号	3	径間番号	0	撮影年月日	0	0	0	写真番号	4	径間番号	0	0	0	撮影年月日	0	0	0
	部材名	0	要素番号	0	メモ				径間番号	0	要素番号	0	メモ					
	損傷の種類	0	損傷程度	0	0				写真説明	0	損傷程度	0	0					
	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください								写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください									

点検調書(その9) 損傷程度の評価結果総括	径間番号	0
-----------------------	------	---

	度	分	秒	横断歩道橋ID	0
緯度	0	0	0		
経度	0	0	0		

ふりがな	0		路線名	0		管轄	0	管理番号	0
名 称	0								
所在地	自	0	距離標	自	0			調書更新年月日	1900/1/0
	至	0		至	0			最新点検年月日	1900/1/0

工程	材料	部材種別			今回定期点検	点検日		前回定期点検	点検日	
		名称	記号	部材番号	損傷の種類(程度)			損傷の種類(程度)		
				</						

撤去	
更新	

連番	
管理番号	
点検実施年月日	

点検記録様式（その1）

●施設名・所在地・管理社名等

施設名（フリガナ）	路線名	所在地	起点側	度(°)	分(')	秒(")
				緯度	経度	
地下道						
管理社名	点検実施年月日	代替路の有無 一番近い 横断歩道(m)	交通量(台/日)	緊急輸送道路	占用物件(名称)	

●部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検時に記録				点検者	措置後に記録		
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号・ 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
本体	カルバート本体						
	継手						
	ウイング						
	その他						
入口 (上屋)	主梁(上部構造)						
	横梁(上部構造)						
	頂版(上部構造)						
	壁・柱(上部構造)						
	受台(下部構造)						
	基礎(下部構造)						
	支承部						
階段部	その他						
	踏み板						
	蹴上げ						
	手すり						
	地覆						
その他	その他						
	排水施設						
	入口上屋側面						
	その他／照明・舗装等						

●施設毎の健全性の診断(対策区分Ⅰ～Ⅳ)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)

●全景写真(起点側、終点側を記載すること)

建設年次	延長	幅員	
手前:起点 奥側:終点	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (全景写真など)		

※建設年次が不明の場合は不明と記入する

連番	0
管理番号	0
点検実施年月日	1900/1/0

点検記録様式（その2）

●状況写真（損傷状況）

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

カルバート本体(0) 【判定区分： 0 】	継手(0) 【判定区分： 0 】
0	0
<p>写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)</p>	<p>写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)</p>
ウイング(0) 【判定区分： 0 】	その他(0) 【判定区分： 0 】
0	0
<p>写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)</p>	<p>写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)</p>

連番	0
管理番号	0
点検実施年月日	1900/1/0

点検記録様式（その2）

- 状況写真（損傷状況）
- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
- 写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(0) 【判定区分： 0 】	下部構造(0) 【判定区分： 0 】
0	0
写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)
支承部(0) 【判定区分： 0 】	その他(0) 【判定区分： 0 】
0	0
写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)

連番	0
管理番号	0
点検実施年月日	1900/1/0

点検記録様式（その2）

- 状況写真（損傷状況）
- 部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
- 写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

階段部(0) 【判定区分： 0 】	階段部(0) 【判定区分： 0 】
0	0
写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)
その他(0) 【判定区分： 0 】	その他(0) 【判定区分： 0 】
0	0
写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)	写真を追加したい場合、このセルを選択し 写真追加ボタンをクリックしてください (損傷状況写真)

調査日時	
調査者	
調査対象施設(設置形式名称)	

撤去	
更新	
連番	
管理番号	
管理事務所	
路線名	
所在地	
設置箇所名	
設置年度	

ポンプ排水設備 点検シート

分類	点検箇所	点検項目の一例	点検方法	判断基準	点検結果			【参考】
					結果 ※1	管理上の 問題点	今後必要な対 策	点検目安
ポンプ 電動機	羽根車	異物の詰まり	分解	詰まりのないこと				1年
		摩耗	分解	異常のないこと				1年
	主軸まわり	回転ムラ	手回し	異常に重くないこと				1年
	軸受	発熱、異音	感覚	異常発熱、異音のないこと				使用時
	絶縁抵抗	抵抗値	測定	1MΩ以上のこと				使用時
	グランドパッキン	漏水状態	目視	適量のこと				使用時
	メカニカルシール	漏水状態	目視	目視できるほど漏水のないこと				使用時
	本体	異音	聴覚	異常のないこと				使用時
異常振動		聴覚	異常のないこと				使用時	
動作確認		運転	自動始動及び自動停止作動が完了するか				使用時	
電源	電源端子台	電圧	測定	規程電圧であること				使用時
		電圧変動	測定	許容変動範囲内のこと				使用時
制御盤	各接続端子台	ネジの緩み	増締	緩みのないこと				1年
		発熱の跡	目視	変色していないこと				1年
		ほこりの付着	目視	必要なら清掃する				1年
	電磁開閉器	接点の摩耗	目視	厚さが新品の2/3以上				使用時
		接点の接触状態	目視	接触面がなめらか				使用時
		ネジの緩み	増締	緩みのないこと				使用時
	計器	電流計指示点検	目視	定格値以内のこと				使用時
	各表示灯	点灯確認	目視	異常のないこと				使用時
ELB、MCB、切替スイッチ	操作位置	目視	トリップしていないこと				使用時	
機器類	逆止弁、減圧弁、電磁弁、 排気弁、吸気弁、フート弁、 安全弁	異物の詰まり	分解	詰まりのないこと				1年
		弁体の摩耗	分解	異常のないこと				1年
		動作	目視	正常に動作すること				使用時
	圧力タンク	封入圧力	測定	規定値とおりに封入されていること				使用時
	圧力スイッチ	接点	目視	異物の付着のないこと				使用時
		動作	目視	設定値通り動作すること				使用時
	圧力発信機	設定信号	目視	圧力表示すること				使用時
	圧力計	指示値の確認	目視	メーターの指す値を確認すること				使用時
フロースイッチ	動作	目視	設定値通り動作すること				使用時	
安全弁	動作	目視	動作していないこと				使用時	
環境 ・ その他	電圧計	電圧変動	目視	規定電圧かどうか				使用時
	温度	仕様範囲	測定	仕様範囲内のこと				使用時
	湿度		測定					使用時
	ほこりなど		目視	ないこと(清掃する)				使用時
	ポンプ・配管・弁類	水漏れ	目視	異常のないこと				使用時
	起動頻度	回数	測定	異常に頻度が高くないこと				使用時

※1:点検結果のチェック区分

○:問題なし(次回点検時に再確認)

△:経過観測(次回時期を決めたうえで再確認)

×:問題顕著(早期対策が必要)

ー:点検対象項目外となる項目

※2:上記は定期点検の目安です。メーカー、機種等により異なる場合がありますので、詳細点検事項については、別途各メーカーにご相談ください。

県庁内P C（表示装置）：道路情報表示装置

撤去	
更新	

総合点検

連番	
管理番号	
設置年度	

調査日時			
調査者			
調査対象設備			
点検周期	番号		番号1：毎日 番号2：12ヶ月

No	確認事項の概要		点検項目	点検周期	点検結果(※)	管理上の問題点	今後必要な対策
1	動作機能の確認	表示制御	主制御機から表示制御して、表示板が正常に表示し、制御結果が正常にモニタすることを確認する。	1ヶ月			
		照合制御	主制御機から照合制御して、表示板の状態を受信し、監視結果が正常にモニタすることを確認する。	1ヶ月			
		一斉動作	主制御機から全端末に一斉表示制御又は一斉照合制御を行い、制御結果が正常にモニタすることを確認する。	1ヶ月			
2	システム相互間の関連動作の確認		県庁主制御機と中津主制御機の保存されている履歴内容が同一であることを確認する。	1ヶ月			
3	主制御機の表示灯確認		表示ランプを点灯し、正常であることを確認する。	1ヶ月			
4	時計の確認		システムで使用されている時計等の確認をし、再設定をする。	1ヶ月			
5	機器本体の清掃等		機器本体の内外面を清掃する。	1ヶ月			
6	図書類・予備品等の確認		図書類が整理・保管されていることを確認する。	1ヶ月			
			予備品類の保管状態・数量等を確認する。	1ヶ月			

事務所P C（表示装置）：道路情報表示装置

総合点検

連番	0
管理番号	0
設置年度	0

調査日時	1900/1/0		
調査者	0		
調査対象設備	0		
点検周期	番号	0	番号1：毎日 番号2：12ヶ月

No	確認事項の概要		点検項目	点検周期	点検結果(※)	管理上の問題点	今後必要な対策
1	動作機能の確認	表示制御	主制御機から表示制御して、表示板が正常に表示し、制御結果が正常にモニタすることを確認する。	使用時			
		照合制御	主制御機から照合制御して、表示板の状態を受信し、監視結果が正常にモニタすることを確認する。	使用時			
2	時計の確認		システムで使用されている時計等の確認をし、再設定をする。	使用時			
3	機器本体の清掃等		機器本体の内外面を清掃する。	1ヶ月			

(※) 点検結果のチェック区分

- －：点検周期に該当しない＝点検対象外となる項目
- ：問題なし（次回点検時に再確認）
- △：経過観測（次回時期を決めたうえで再確認）
- ×：問題顕著（早期対策が必要）

<点検表(施設諸元)>

				撤去		更新				連番	
										点検年月日	
										整理番号	
										管理番号	

種別	照明・標識・情報板	管理者								
----	-----------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--

■位置情報

道路種別			路線番号			路線名					上・下別		
所在地												距離標 (km)	
緯度 (世界測地系)	度	分	秒 (0.1秒単位)	経度	度	分	秒 (0.1秒単位)	備考					

■構造情報

支柱形式				表面処理 形式				基礎形式			
支柱基部 リブ形状				路面境界部 の状況				灯具種類			
標識設置枚数 及び標識番号				標識板の 取付形式				標識板の落下 防止対策			
ゆるみ止め 対策の有無	無(当該無し)			合いマーク				制振装置 の有無			
柱基部排水性 向上対策	無(当該無し)			設置年月	年		月	備考			

■設置環境情報

設置環境			海岸から の距離(km)			融雪剤 散布区間			風規制 実施区間		
防雪対策 実施区間			センサス 年度			センサス 区間番号			交通量 (台/日)		
道路幅員 (m)			歩道幅員 (m)			緊急輸送道路 指定の有無			通学路指定 の有無		
						備考					

■点検情報

点検種別			点検方法				点検年月日				前回 点検年月日			
点検員所属 (会社名)			点検員氏名				点検確認者							

○年(西暦)・月数値記入

更新履歴 (回数)		前回設置年月		
--------------	--	--------	--	--

■位置図・■ポンチ絵、写真(全景、その他)等を追加したい場合、
このセルを選択し、追加ボタンをクリックしてください

注1:緯度・経度については、世界測地系、60進法で0.1秒単位まで記入する
注2:距離標、センサス(年度、区間、交通量)については、ある場合に記入する。

<点検表(点検結果票)>

			点検年月日	1900/1/0
種別	0	管理者	整理番号	0
			管理番号	0

■点検結果

部材及び点検箇所				対象 有無 (有・無)	点検 状況 (済・未)	損傷程度の評価																対策 の 要否 (要・否)	部材の 健全性の 診断 (Ⅰ～Ⅳ)
						変状の種類																	
						鋼部材								コンクリート部材				共通					
						き裂		ゆるみ・脱落		破断		腐食		変形・欠損		ひびわれ		うき・剥離		滞水			
部材等		点検箇所		記号		点検時	措置後	点検時	措置後	点検時	措置後	点検時	措置後	点検時	措置後	点検時	措置後	点検時	措置後	点検時	措置後		
支柱	支柱本体	支柱本体	Pph																				
		支柱繋手部	Ppj																				
		支柱分岐部	Ppd																				
		支柱内部	Ppi																				
	支柱基部	リブ・取付溶接部	Pbr																				
		柱・ベースプレート溶接部	Pbp																				
		ベースプレート取付部	Pbb																				
		路面境界部 (GL-0)	Pgl-0																				
		路面境界部 (GL-40)	Pgl-40																				
		柱・基礎境界部	Ppb																				
その他	電気設備用開口部	Phh																					
	開口部ボルト	Phb																					
横梁	横梁本体	横梁本体	Cbh																				
		横梁取付部	Cbi																				
		横梁トラス本体	Cth																				
	溶接部・継手部	横梁仕口溶接部	Cbw																				
		横梁トラス溶接部	Ctw																				
		横梁継手部	Cbj																				
標識板等	標識板	標識板 (添架含む)	Srs																				
		標識板取付部																					
	道路情報板	道路情報板																					
		道路情報板取付部																					
その他 (灯具等)	灯具	Sli																					
	灯具取付部																						
基礎	基礎コンクリート部	基礎コンクリート部	Bbc																				
	アンカーボルト・ナット	アンカーボルト・ナット	Bab																				
ブラケット	ブラケット本体	ブラケット本体	Brh																				
	ブラケット取付部	ブラケット取付部	Bri																				
その他	その他	バンド部 (共架型)	Xbn																				
		配線部分	Xwi																				
		管理用の足場・作業台	-																				
施設の健全性の診断 (Ⅰ～Ⅳ)																							

■所見(その他特記事項)

■点検予定

点検ができなかった部位		点検予定時期	
点検ができなかった理由		点検実施方法	

■ポンチ絵、写真等を追加したい場合、
このセルを選択し、追加ボタンをクリックしてください

※部材の健全性の診断欄のハッチ(濃いグレー)部は、通常では存在しない点検箇所と変状の種類を組み合わせたものである。
※点検調査(例)は、各道路管理者の判断により、大型の道路標識及び道路情報提供装置以外についても定期点検を実施する場合を想定し、共通様式として使用できるように作成したものである。

<点検表(損傷記録票)>

種別	0	管理者	0	頁番号	1
				点検年月日	1900/1/0
				整理番号	0
				管理番号	0

■損傷程度の評価および措置(応急含む)

部材名称											
損傷程度の評価	部材判定		変状の種類								
			鋼部材					コンクリート部材		共通	
			き裂	ゆるみ・脱落	破断	腐食	変形・欠損	ひびわれ	うき・剥離	滞水	その他
	点検時評価										
	措置後評価										
措置（応急含む）	実施内容										
	未実施	理由									
		予定時期									
		予定内容									
特記事項											

■ボンチ絵、写真(損傷部位、箇所を記載、・措置(又は応急措置)前後の写真等)
を追加したい場合、このセルを選択し、追加ボタンをクリックしてください

※点検箇所毎につき、なるべく1枚で作成(変状の種類に対する判定区分が、1つでもⅡ～Ⅳと判定された部材毎に作成する)

<点検表(板厚調査結果記録票)>

種別	0	管理者	0	点検年月日	1900/1/0
				整理番号	0
				台帳番号	0

■板厚調査結果

調査部位					測定厚			管理 板厚 tc(mm)	限界 板厚 tL(mm)	損傷程度 の評価
部材	調査箇所	記号	測定位置	番号	1回目	2回目	最小厚 t(mm)			
支柱	支柱本体	Pph	0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						
	電気設備用開口部	Phh	0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						
			左	5						
			右	6						
	柱・ベースプレート溶接部	Pbp	0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						
	路面境界部 (GL-40)	Pgl-40	0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						
	柱・基礎境界部	Ppb	0°	1						
			90°	2						
180°			3							
270°			4							
横梁	横梁本体	Cbh	0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						
	横梁・ベースプレート溶接部		0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						
	横梁仕口溶接部	Cbw	0°	1						
			90°	2						
			180°	3						
			270°	4						

※測定位置については、円周方向4箇所以上とし、腐食状況等に応じて測定箇所を増やすなど適切に状況を把握できるよう考慮すること。
※標準的な測定位置については、付録-3を参照。

所在地・管理者名等

整理番号	施設管理番号	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	
管理者名		点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	啓開路線	占用物件(名称)

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)				点検者	点検責任者		
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が 分かるように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主梁						
	横梁						
	頂版						
	壁・柱						
下部構造	受台						
	谷側・基礎						
支承部							
その他							

施設毎の健全性の診断(対策区分Ⅰ～Ⅳ)			
点検時に記録		措置後に記録	
(健全性)	(所見等)	(健全性)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)		
建設年次	延長	幅員

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造本体()【判定区分: 】	下部構造()【判定区分: 】
支承部【判定区分: 】	その他【判定区分: 】

所在地・管理者名等

整理番号	施設管理番号	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	
管理者名		点検実施年月日	代替路の有無	自専道or一般道	啓開路線	占用物件(名称)

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

点検者		点検責任者				
点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
カルバート本体						
継手						
ウイング						
その他						

施設毎の健全性の診断(対策区分Ⅰ～Ⅳ)

点検時に記録		措置後に記録	
(健全性)	(所見等)	(健全性)	(再判定実施年月日)

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

建設年次	延長	幅員

※建設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

カルバート本体()【判定区分: 】	継手()【判定区分: 】
ウイング()【判定区分: 】	その他【判定区分: 】

調査記録表

管 理 機 関	大分県

路線名		整理番号		施設管理番号		所在地		距離標(自)		(至)													
現道・旧道区分		幅員5.5m以上の有無		上下線の区別		事前通行規制の有無		道路防災点検結果		災害履歴の有無		緯度・経度 (世界測地系)		起点		北緯		東経					
施設種別		施設種別詳細		施設延長(m)		完成年月		年		月		最新の補修履歴		年		月		終点		北緯		東経	
補修内容																							
平面図(構造物の位置, 範囲が分かるもの)												位 置 図 (縮尺1/25,000)											
展開図												横断面図											
※点検結果を図示																							
＜一次調査結果＞ 調査実施年月: 年 月 所 見:												＜二次調査結果＞ 調査実施年月: 年 月 所 見:											
判定区分												健全性											
今後の対応:																							
備考:																							

現 状 写 真

管 理 機 関	大分県

路線名		整理番号		施設管理番号		所在地		距離標(自)		(至)	
-----	--	------	--	--------	--	-----	--	--------	--	-----	--

<div>写真タイトル (コメントを記入)</div>												<div>写真タイトル (コメントを記入)</div>											
<div>写真タイトル (コメントを記入)</div>												<div>写真タイトル (コメントを記入)</div>											

様式－2 箇所別記録表(落石・崩壊)

															管 理 機 関 名																																																																																																																																																																																			
															管 理 機 関 コ ー ド																																																																																																																																																																																			
施設管理番号															点検対象項目										路線名										距離標(自)										(至)										上下線の別										延長										m																																																																																																																							
事業区分															道路種別										現道・旧道路区分										所在地										大分県										市										位置目印										北緯										度										分										秒										東経										度										分										秒										測地系																																							
事前通行規制区間指定															規制基準等										連続雨量										mm										時間雨量										mm										交通量										平日										台/12h										休日										台/12h										DID区間																				バス路線																				迂回路																				緊急輸送道路区分																			
スケッチ・現況写真(既設対策工、位置目印との位置関係が分かるもの)																																																		位 置 図 (縮尺1/25,000)																																																																																																																																																
特 記 事 項																																																		被 災 履 歴 (()) (H8年度以降)																																																																																																																																																
点 検 実 施 H 年 月 日 天候: ()																																																		重複点検対象項目 対応施設管理番号:																																																																																																																																																
調 査 方 法																																																																																																																																																																																																		
所見及び備考 (評価理由)																																																		H8年度点検結果 評点 (点) 総合評価: /対応: ()																																																																																																																																																
																																																		H 8 年度点検結果 評点 (点 自然斜面 点) 総合評価:																																																																																																																																																
																																																		予 想 災 害 規 模 現象1: 規模1:																																																																																																																																																
																																																		現象2: 規模2:																																																																																																																																																
																																																		現象3: 規模3:																																																																																																																																																
																																																		想 定 対 策 工 工種1: その他1:																																																																																																																																																
																																																		工種2: その他2:																																																																																																																																																
																																																		工種3: その他3:																																																																																																																																																
																																																		地震時の安定性(落石・崩壊のみ):																																																																																																																																																

点 検 者	
所 属 機 関	

不明な場合は中間的な値を採用する。

かを示す。また、想定される主な災害形態が落石か崩壊かを示す。

* 地形でG4または浮石・転石が不安定な場合は、不安定欄に○印をつける。

様式－16 被災履歴記録表

管 理 機 関 名						
管 理 機 関 コ ー ド						

施設管理番号								被災種別		発生位置	距離標(自)		0	0	0	0		0	0	(至)		0	0	0	0		0	0	上下線の別	他																											
H8年度防災点検箇所		非該当												北緯	0	度	0	分	0.0	秒	東経	0	度	0	分	0.0	秒	測地系	世界測地系																												
平面図(被災・対策)															断面図(被災・対策)																																										
スケッチ・現況写真(被災・対策)															特 記 事 項																																										
															発生年月日		H 年 月 日																																								
															規 模	幅、長さ、深さ(m)		0.0		m、		0.0		m、		0.0		m																													
																コメント:																																									
															誘 因	降雨:連続		0.0		mm		最大		0.0		mm/hr		地震:震度		0.0		加速度		0.0		gal																					
															被 害	人身:死者		0		人、負傷者		0		人、物損:															被害額:		0		百万円														
																コメント:																																									
通行止実績		全面		0		時間、片側		0		時間、路肩規則		なし																																													
対 策 工		施工年度:				対策工種:												概算工費:		0		百万円																																			

現状記録写真

管 理 機 関 名										
管 理 機 関 コ ー ド										
上下線の別								延長		m

施設管理番号							点検対象項目					路線名											距離標(自)							(至)								上下線の別			延長		m
事業区分		道路種別					現道・旧道路区分		所在地	大分県		市			位置目印					北緯		度		分		秒	東経		度		分		秒	測地系									

写真

写真

起点側から

上から

写真

写真

終点側から

吹付工の亀裂

地 建 ・ 都道府県名	
管 理 機 関 名	
管 理 機 関 コ ー ド	: : : : : :

施設管理番号						点検対象項目			路線名			距離標(自)					(至)					上・下・他	延長	m
事業区分	一般	・	有料	道路種別	主要地方道	現道・旧道区分			所在地			位置目印					北緯					東経		
事前通行規制区間指定	有(通行特殊)	・	無	規制基準	連続	mm	連続	mm	交通量	平日		台/12h	休日		台/12h	ＤＩＤ区間	該当・非該当	バス路線	該当・非該当	迂回路	有	・	無	
【点検地点位置図】※スケッチと位置を明記する。																	専門技術者による点検			有・無				
																	着目すべき変状		点検内容の要点					

[専門技術者のコメント]

①	対策工が必要
②	カルテ対応

1、2のどちらかに対応するものに○印

着目すべき変状		点検の時期		想定される災害形態		変状が出たときの対応	
作成月日	年 月 2 日 (天候：)	専門技術者名		会社名		連絡先	T E L
作成月日	年 月 30 日 (天候：)	専門技術者名		会社名		連絡先	T E L

防災カルテ C-1

[illegible]

防災カルテ点検:写真位置図

路線名	0	管理番号	
-----	---	------	--

現状記録写真

管 理 機 関 名										
管 理 機 関 コ ー ド										

施設管理番号	0	0	0	0	0	0	0	点検対象項目	0	路線名	0										距離標(自)			0	0	秒		0	0	(至)			0	0	秒		0	0	上下線の別		延長	0.0 m
事業区分		道路種別							現道・旧道路区分	0	所在地	大分県		市			位置目印	0							北緯	0	度	0	分	0.0	秒	東経	0	度	0	分	0.0	秒	測地系			

写真

写真

写真

写真

別紙2

調査記録表

管 理 機 関	

路線名		整理番号		施設管理番号		所在地	大分県	距離標(自)		(至)						
現道・旧道区分		幅員5.5m以上の有無		上下線の区別		事前通行規制の有無		道路防災点検結果		災害履歴の有無		緯度・経度 (世界測地系)	起点	北緯	東経	
施設種別		施設種別詳細		施設延長(m)		完成年月	年 月	最新の補修履歴	年 月			終点	北緯	東経		
補修内容																
平面図(構造物の位置、範囲が分かるもの)								位 置 図（縮尺1/25,000）								
展開図								横断面図								
<一次調査結果> 調査実施年月： 年 月 所見： <div style="text-align: right;">判定区分</div>								<二次調査結果> 調査実施年月： 年 月 所見： <div style="text-align: right;">判定区分</div>								
今後の対応：															健全性	
備考：																

現 状 写 真

管 理 機 関	

路線名		整理番号		施設管理番号		所在地	大分県	距離標(自)		(至)	
<div>写真位置図</div>											

現 状 写 真

管 理 機 関	

路線名		整理番号		施設管理番号		所在地	大分県	距離標(自)		(至)	
<div>写真</div> <div>写真</div> <div>写真</div> <div>写真</div>											

二次点検展開図

管理機関

路線名	整理番号	施設管理番号	所在地	大分県	距離標(自)	距離標(至)

	A	B	C	D	F	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	Y	Z	AB	AD					
	点検履歴付き舗装台帳(舗装台帳データ)																													
	行・列の挿入、削除不可																													
	注意:列有り		注意:列有り																						注意:列有り		注意:列有り		注意:列有り	
3																														
4	基本情報入力																													
5	ID	取り込みフラグ	① 入力年月日	② 事務所名	③ 道路種別	④ 路線番号	⑤ 秩番	⑥ 路線名	⑦ 距離標		⑧ 台帳番号	⑨ 調査区間		⑩ 交通量 (台/日) 平日	⑪ 大型車 交通量 (台/日、 方向)	⑫ 大型車 交通量 区分	⑬ レベル	⑭ 優先度	⑮ 車線数		⑯ 幅員(m)		⑰ 構造物名	⑱ 最新の MC						
6									自	至		番号	延長						左側 通行帯	右側 通行帯	左側 通行帯	右側 通行帯								
7												m	平日						平日											
8																														
9																														
10																														
11	1	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	0	510	86	1	510	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0	新竹田津トンネル								
12	2	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	510	790	1	1	280	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0	新竹田津トンネル								
13	3	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	790	1010	2	1	220	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0	新竹田津トンネル								
14	4	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1010	1060	3	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
15	5	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1060	1110	3	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
16	6	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1110	1160	3	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
17	7	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1160	1210	3	4	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
18	8	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1210	1260	3	5	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
19	9	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1260	1298	3	6	38	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
20	10	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1298	1348	4	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
21	11	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1348	1398	4	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
22	12	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1398	1448	4	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
23	13	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1448	1498	4	4	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
24	14	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1498	1548	4	5	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
25	15	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1548	1598	4	6	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
26	16	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1598	1648	4	7	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
27	17	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1648	1698	4	8	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
28	18	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1698	1748	4	9	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
29	19	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1748	1787	4	10	39	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
30	20	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1787	1837	5	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
31	21	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1837	1887	5	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
32	22	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1887	1937	5	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	2.8	2.8									
33	23	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1937	1987	5	4	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
34	24	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	1987	2037	5	5	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
35	25	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2037	2087	5	6	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
36	26	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2087	2137	5	7	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
37	27	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2137	2187	5	8	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
38	28	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2187	2221	5	9	34	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
39	29	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2221	2271	6	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
40	30	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2271	2321	6	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
41	31	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2321	2371	6	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
42	32	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2371	2421	6	4	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
43	33	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2421	2495	6	5	74	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
44	34	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2495	2510	6	6	15	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0	宮庄橋								
45	35	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2510	2560	6	7	59	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
46	36	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2560	2610	6	8	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
47	37	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2610	2675	6	9	65	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
48	38	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2675	2725	7	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
49	39	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2725	2775	7	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
50	40	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2775	2825	7	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
51	41	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2825	2875	7	4	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
52	42	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2875	2925	7	5	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
53	43	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2925	2975	7	6	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
54	44	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	2975	3025	7	7	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
55	45	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3025	3075	7	8	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
56	46	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3075	3125	7	9	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
57	47	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3125	3152	7	10	27	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
58	48	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3152	3181	7	11	29	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0	新竹田橋								
59	49	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3181	3189	7	12	8	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
60	50	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3189	3239	8	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
61	51	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3239	3289	8	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
62	52	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3289	3339	8	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
63	53	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3339	3389	8	4	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
64	54	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3389	3439	8	5	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
65	55	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3439	3489	8	6	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
66	56	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3489	3539	8	7	59	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
67	57	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3539	3589	8	8	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
68	58	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3589	3639	8	9	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
69	59	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3639	3689	8	10	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
70	60	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3689	3738	8	11	49	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
71	61	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3738	3788	9	1	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
72	62	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3788	3838	9	2	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
73	63	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3838	3888	9	3	50	5,237	206	N4	4	4	1	1	3.0	3.0									
74	64	H25.4.25	豊後高田	一般国道	4213	0	国道213号	3888	3938	9	4	50	5,237	206	N4	4	4</													

※一部を例として掲載している
 ※全12土木事務所の管理路線すべてのデータが存在する

	AE	AF	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD	BE	BF	BH	BI								
	※一部を例として掲載している ※全12土木事務所の管理路線すべて																																					
3	注意:列有り																																					
4	路 面 調 査 (点 検) 入 力																																					
5	① 点検年月 日	② 評価：左側通行帯												③ 評価：右側通行帯												④ 区間評価	⑤ 点検者 氏名											
6		評価ランク						通行帯評価		システム用 通行帯評価		点検者の所見(自由記入)						評価ランク						通行帯評価				システム用 通行帯評価		点検者の所見(自由記入)								
7		車線1		車線2		車線3		通行帯評価		システム用 通行帯評価		車線1		車線2		車線3		通行帯評価		システム用 通行帯評価		車線1		車線2		車線3		通行帯評価		システム用 通行帯評価		車線1		車線2		車線3		
8		ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび		走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性	ひび	走行 性
9	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
10	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
11	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
12	H25.4.25	2						2		2						2		2																2				
13	H25.4.25	2						2		2						2		2																2				
14	H25.4.25	2						2		2						2		2																2				
15	H25.4.25	2						2		2						2		2																2				
16	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
17	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
18	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
19	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
20	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
21	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
22	H25.4.25	3						3		3						3		3																3				
23	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
24	H25.4.25	6						6		6		中央線付近クラック				6		6																6				
25	H25.4.25	5						5		5						6		6																6				
26	H25.4.25	5						5		5						6		6																6				
27	H25.4.25	5						5		5						6		6																6				
28	H25.4.25	5						5		5						6		6																6				
29	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
30	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
31	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
32	H25.4.25	5						5		5						6		6																6				
33	H25.4.25	5						5		5						6		6																6				
34	H25.4.25	6						6		6						5		5																6				
35	H25.4.25	6						6		6		クラック多い				6		6																6				
36	H25.4.25	6						6		6		クラック多い				5		5																6				
37	H25.4.25	6						6		6		交差点部轢損れ				5		5																6				
38	H25.4.25	6						6		6		縦断方向のクラック				5		5																6				
39	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
40	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
41	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
42	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
43	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
44	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
45	H25.4.25	5						5		5						5		5																5				
46	H25.5.2	5						5		5						6		6																6				
47	H25.5.2	5						5		5						5		5																5				
48	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
49	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
50	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
51	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
52	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
53	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
54	H25.5.2	5						5		5						6		6																6				
55	H25.5.2	5						5		5						5		5																5				
56	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
57	H25.5.2	5						5		5						5		5																5				
58	H25.5.2	5						5		5						5		5																5				
59	H25.5.2	5						5		5						6		6																6				
60	H25.5.2	5						5		5						5		5																5				
61	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
62	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
63	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
64	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
65	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
66	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
67	H25.5.2	3						3		3						3		3																3				
68	H25.5.2	2						2		2						2		2																2				
69	H25.5.2	2						2		2						2		2																				

※一部を例として掲載している
※全12土木事務所の管理路線すべてのデータが存在する

注意:列有り

注意:列有り

	BJ	BK	BL	BM	BN	BO	BP	BQ	BR	BS	BT	BU	BV	BW	BX	BY	BZ
3																	
4	改 良 状 況 入 力																
5	① 最新の道路改良による舗装年度・ 設計交通量区分・CBR等					② 最新の道路改良による舗装構成											
6	舗装 年度	設計交通 量区分	工事番号	設計 CBR	現地 CBR	表面処理	表層		中間層		基層		上層路盤		下層路盤		路床
7						工 法	厚さ cm	工 法	厚さ cm	工 法	厚さ cm	工 法	厚さ cm	工 法	厚さ cm	工 法	工 法
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	
38																	
39																	
40																	
41																	
42																	
43																	
44																	
45																	
46																	
47																	
48																	
49																	
50																	
51																	
52																	
53																	
54																	
55																	
56																	
57																	
58																	
59																	
60																	
61																	
62																	
63																	
64																	
65																	
66																	
67																	
68																	
69																	
70																	
71																	
72																	
73																	
74																	
75																	

※一部を例として掲載している
※全12土木事務所の管理路線すべてのデータが存在する

[illegible]

※一部を例として掲載している
※全12土木事務所の管理路線すべてのデータが存在する

